

海外ゲスト（裁判所パート）



氏名：Kent A. Jordan
役職：米国第3巡回区控訴裁判所裁判官

ケント A. ジョーダン氏は、2006年に米国第3巡回区控訴裁判所裁判官として任命された。それ以前は、2002年から2006年までデラウェア地区連邦地方裁判所の裁判官を務めた。同氏は1981年にプリガム・ヤング大学で経済学の学士号を取得し、1984年にジョージタウン大学で法学博士号を取得した。デラウェア地区連邦検事局で米国連邦検事補、民事部部長を務めた後、民間企業の役員及び取締役を務め、デラウェア州ウィルミントンの法律事務所パートナーを務めた。現在、ペンシルバニア大学及びヴァンダービルト大学で法学の非常勤教授を務めるほか、アメリカンインズオブコートファンデーションの評議員会会長や他の非営利団体の理事も務めている。



氏名：Colin Birss
役職：英国イングランド・ウェールズ控訴院裁判官

コリン・バース氏は、英国イングランド・ウェールズ控訴院裁判官で、民事司法部副部長である。同氏は、1990年に英国弁護士資格を得て、知的財産法実務に従事した。2003年から2008年まで特許庁の常任顧問に任命され、2008年に勅選弁護士に任命された。2010年に現在の知的財産企業裁判所（IPEC）裁判官に任命され、2013年に高等法院裁判官に任命された。2019年には特許裁判所の任に当たる裁判官となり、2021年から現職にある。また、民事訴訟規則委員会の委員長を務め、民事司法評議会の委員も務めている。同氏は、2017年から2019年まで、ミッドランズ、ウェスタン及びウェールズ巡回区の商業財産裁判所の上級裁判官を務めた。同氏は、欧州特許庁（EPO）審判部委員会の独立司法委員であり、世界知的所有権機関（WIPO）司法研究所の裁判官諮問委員会の委員も務めている。また、教科書「Terrell on the Law of Patents」の編集主幹や、英国科学技術財団の評議員を務めている。



氏名：Dr. Klaus Bacher
役職：ドイツ連邦通常裁判所裁判官

クラウス・バハー氏は、ドイツ連邦通常裁判所（Bundesgerichtshof）の裁判長である。同氏は、フライブルク大学で法律を学び、1994年にフライブルク区裁判所の裁判官に任命され、1995年からマンハイム地方裁判所で知的財産法特別部の裁判官を務めた。1997年から2000年まで、バーデン＝ヴュルテンベルク州司法省で事務官を務め、2000年から2003年まで、ドイツ連邦通常裁判所の特許部門でリサーチアシスタントを務めた。2003年、カールスルーエ工高等裁判所の裁判官に任命された。2009年、ドイツ連邦通常裁判所の裁判官に任命され、特許部門、独占禁止法・エネルギー法部門に配属された。2020年から特許部門（第10民事部）の裁判長を務めている。同氏は、ドイツ特許法、民事訴訟法、不正競争防止法、競争制限禁止法など、ドイツ法の様々な分野に関する解説書や教科書の共著者・編者でもある。2022年から同済大学（上海）の客員教授を務めている。